



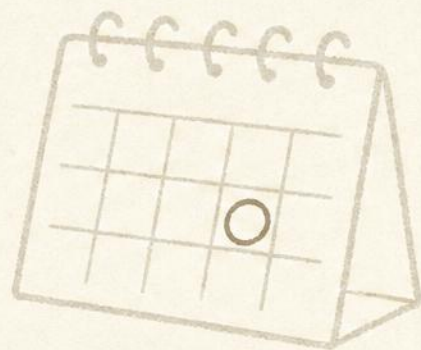
見逃した成長を、拾う。

ららぽーと ファミリー成長記録構想



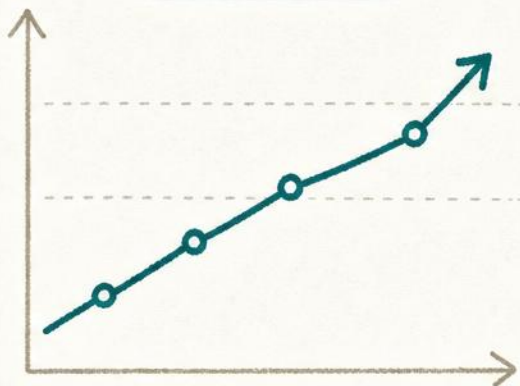
お子さんの“昨日と今日のちがい”、 覚えていますか？

誕生日や七五三は残せても、毎日の小さな成長は——。



親が、子どもの成長を追いきれない時代。

共働き増



- 共働きが当たり前
(パート→正社員フルタイムが急増)

核家族化



- 核家族化で、
見守る大人の手が足りない

成長は一瞬



- なのに、成長の速さは変わらない

見逃しは、親のせいではなく“構造”

残せているのは、“点”だけ。

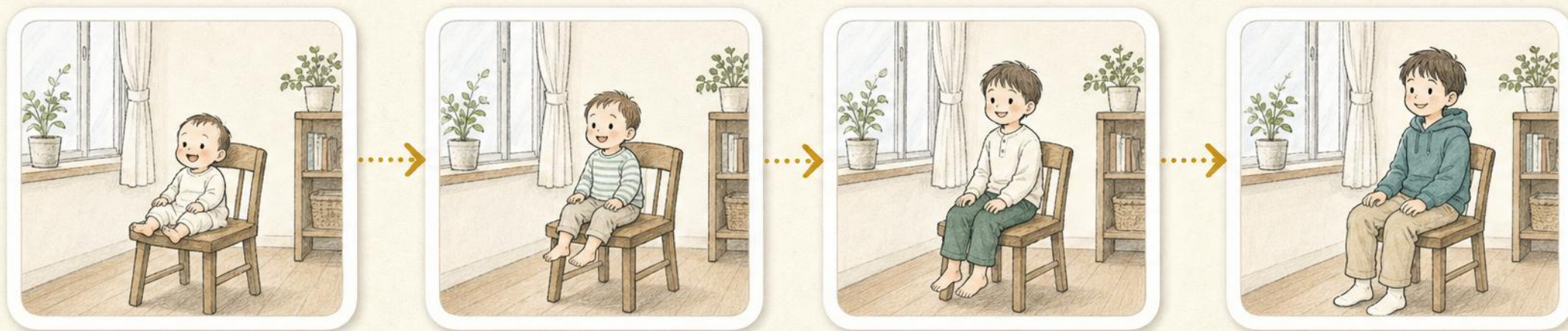
お祝いする成長と、見逃される日常の成長



- 誕生日・七五三 = 記録される“点”
- 毎日の小さなできた = 流れていく“線”
- 親が忙しいほど、線はこぼれ落ちる

成長は、“定点観測”で見える。

同じ場所・同じ構図で撮り続けるだけ

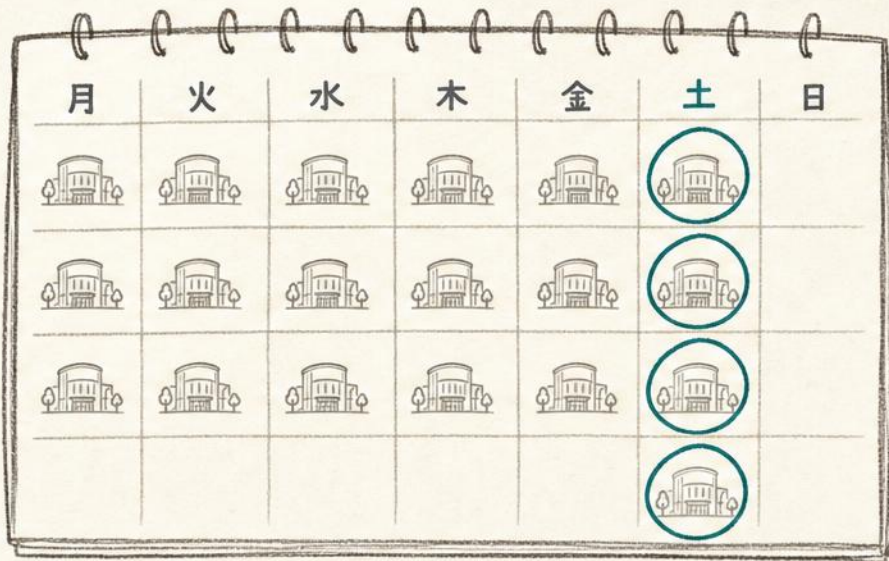


- バラバラに撮ると、ただのアルバム
- 同じフレームで撮ると、成長が浮かび上がる
- 課題は——家庭では続けられないこと

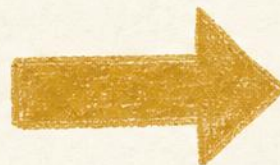
でも、毎日同じように
撮り続けるのは難しい...

毎週通うモールこそ、定点観測に最適。

＼ 高頻度で・同じ場所に・通っている ／



= 定点観測の条件



- 定点観測に必要なのは「高頻度 × 同じ場所」
- それ、すでにモールでやっている



高頻度



同じ場所



定点観測

“家族”から始まったモールだから、やる意味がある。

..... ららぽーと ≠ 他のモール

一般的なモール
= スーパー起点 / 地域が主語



≠

ららぽーと
= 家族起点 / 家族が主語



必然
がある

だから、家族の成長を応援する必然がある



通うたび、見逃していた成長が、
勝手にたまる。



ららぽーと成長記録構想

3つのタッチポイントで、数年の物語になる。

点の記録ではなく、つながる物語



• 始点：はじめての購入で登録

• 継続：来館のたびフォトスポットで記録

• 終点：節目に成長ムービーをプレゼント



いつもの回遊が、そのまま記録になる。

..... 館内に4つのフотスポット
.....



-
- ① フードコート (食+声)
 - ② 背くらべパネル (身長)
 - ③ 子供服売り場 (服) / ④ 遊び場 (笑顔)
-



① 食 + 声 — 来館すれば、必ず残る。

フードコートの定点ファミリー席

- キャラが「今日はなに食べる?」と問いかける
- 好みの変遷が、毎回そのまま記録に
- 声も残る——喃語から、おしゃべりへ





② 身長 — いちばん直感的な、 成長の物差し。

等身大キャラとの背くらべパネル

- 「〇〇より大きくなったね！」
- 同じパネル・同じ立ち位置で定点記録
- 並べれば、ぐんぐん伸びるタイムラプス





③ 服 — サイズが変わる。 好みも、変わる。

子供服売り場前のフォトスポット

- 買った服・試着姿を同じ構図で
- サイズの変化=成長が視覚的に残る
- 親が選ぶ服から、
自分で選ぶ服へ



親には撮れない “いい顔”を、 ららぽーとが撮る。

遊び場の「おかえりショット」

- 遊び切って親に駆け寄る、一番の表情
- 親は外で待っている = 自分では撮れない
- 同じ出口・同じ画角で、笑顔の成長を定点記録

なぜ、“みてね”で足りないのか。

2つの設計思想

- ① 同じ構図だから、
成長が勝手に見える



- ② 親には撮れない瞬間を、
撮る



家庭の写真（みてね）は“バラバラの今”。ららぽーとは“そろった定点”。



2歳のさあちゃんが、入学の日まで。



2歳



3歳



4歳



5歳



入学



成長ムービー

..... 通うたび、成長が積み重なっていく

- 来館のたびに、食・身長・服・笑顔が少しずつ変わる
- 小学校入学の朝、アプリに成長ムービーが届く

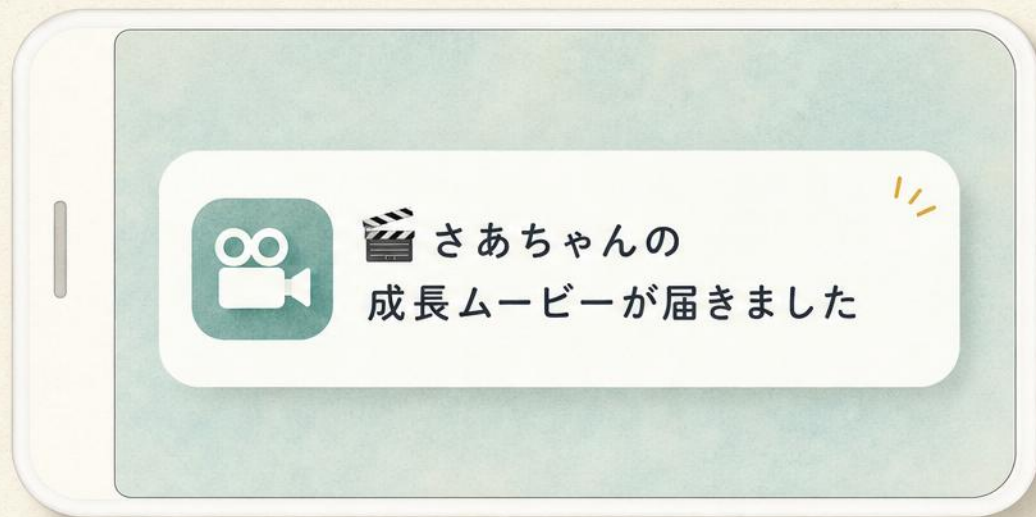
気づけば、ランドセル。



入学の朝、アプリに「成長ムービーが届きました」



あの日小さなスプーンから、ここまで来た。



——ここで、成長ムービーを流します。

実際の家族の記録で（発表用モック）



実際のご家族の記録で制作（発表用モック）

どうやって撮るのか。半自動で、無理なく。

..... 顔認証 × 親の承認



- 登録：はじめての購入時に、子を1回だけ顔登録



- 撮影：来館で各スポットが自動で記録



- 保存：親がOKした1枚だけを保存

≧ 新しいアプリは不要——既存の三井ショッピングパークアプリに乗せる ≦

撮るより先に、“守る”を設計しました。

子どもの記録だからこそ — プライバシー5原則



① 完全オプトイン



② 生画像の最小化



③ 親承認制



④ データ主権
(いつでも削除)



⑤ 撮影の可視化

- 完全オプトイン / 生画像は最小限
- 保存は必ず親の承認 / いつでも全削除
- 撮影は明示・背景の他人はAIでぼかす

+ 背景に写った他人の顔はAIで自動ぼかし

終点まで、続く仕掛け。

数年の物語を、離脱させない



!! ゴール!!



親へ：今月〇枚たまりました通知



子へ：キャラに会いに行く = 自然に記録



- 3か月ごとに「ダイジェスト」を配信
- 来館ごとに「今月〇枚たまりました」
- 子はキャラに会いに行く = 自然に記録

成長は、次の物語を呼ぶ。

記録が、次の来店理由になる循環

- 始点：はじめての一足・はじめての食器
- 終点：サイズ卒業・入学の節目
- 節目が、次の買い物と来店を呼ぶ



買い物に行く場所が、子どもの成長で“また帰ってくる場所”になる



買い物に行く場所から、 成長が積み重なる場所へ。

見逃した成長を、拾う。

